

●令和6年度苦情受付件数

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

施設名	苦情・要望・相談など申立者						申立内容			
	入所児童	サービス利用者	入所児・家族	地域住民	その他	計	支援等に関して	職員に関して	その他	計
児童養護施設 高津学園			3			3	1	2		3
児童養護施設 報恩寮	4		2			6	3	3		6
児童養護学園 信太学園	1		3			4	1	2	1	4
障害児入所施設 法然寮	1		2			3	2	1		3
障害者支援施設 知恩寮	2		1			3	1	1	1	3
計	8	0	11	0	0	19	8	9	2	19

※各件、申立者と苦情受付担当者、苦情解決責任者、苦情内容に応じてケースワーカーなどを含めた話し合いにより、施設内にて解決に至る

●令和6年度苦情解決検討会報告

(開催日時) 令和7年3月6日 18:00～19:00

(開催場所) 高津学園 交流ホール

(参加者) 苦情解決第三者委員 農野 寛治
石井 勲
苦情解決責任者 田尻 達朗 (児童養護施設高津学園 施設長)
松本 幹生 (児童養護施設報恩寮 施設長)
野原 茂幸 (児童養護施設信太学園 施設長)
稲垣 佳伸 (障害児入所施設法然寮 施設長)
田尻 佳子 (障害者支援施設知恩寮 管理者)
高橋 準 (児童養護施設高津学園 統括主任)
山本 博士 (社会福祉法人高津学園 事務長)

(討議内容)

各施設苦情解決責任者より、苦情に関する受付状況・内容・解決に至る経緯の説明・報告があった。

第三者委員より、入所児者の通院判断に関して複数職員で判断すべきとの助言、障がい児に対する進学奨学金や助成金に関する情報提供があった。

また児童養護施設でのスマートフォンの使用状況や園外の習いものに関する質疑応答があった。